

AI物流ソフト

トラスコ中山で

最適化を実証

GROUND

GROUND（東京
都江東区、宮田啓友社
長、03・6457・
1650）は12日、人
工知能（AI）物流ソ
フトウェアを用いた物

流センターの在庫配置
や人員配分最適化につ
いて、トラスコ中山と
共同で実証実験すると
発表した。物流施設の
膨大で複雑な在庫や人
員の管理をAIで効率
化し、迅速な判断を支
援する取り組み。

実証は千葉県松戸市
にあるトラスコ中山の
物流施設「プラネット
東関東」で2019年
2月までで、GROU
NDが開発中の「Dy
AS（ディアス）」を
活用。出入庫の予測や
人員配置などを各種テ
ータからAIが分析し
て最適案を提示し、作
業効率向上への効果を
確認する。従来は管理
者の経験や勘に基づき
立案してきた。